

平成28年2月1日

関係団体各位

第一生命保険株式会社

社長 渡邊 光一郎



第68回「保健文化賞」応募の推薦依頼について

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

保健文化賞につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

弊社は、昭和25年に保健衛生の分野におけるご立派な業績と、長年にわたるご労苦への感謝と敬意を捧げることを目的に本賞を創設いたしました。昭和34年より、天皇皇后両陛下の拝謁を賜るなど社会的評価も高まり、今日では保健衛生分野で権威ある賞のひとつとして認められております。これもひとえに皆さま方の変わらぬご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、第68回保健文化賞は、2月1日より募集を開始する運びとなりました。

応募推薦につきましては、厚生労働省より別途、都道府県知事、保健所設置市長、特別区長、医科・歯科・薬科・看護・福祉各大学等の関係機関へ協力依頼がされております。ここに関係書類をお送りさせていただきますので、貴職におかれましても上記関係機関へのご周知とともに、候補者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

弊社は、公共性の高い生命保険事業を営む会社として、引き続き健康と安心をお届けすべく本賞に取り組んでまいります。

お力添え、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 今回ご送付の書類
 - (1) 募集要綱（冊子）
 - (2) 応募用紙
 - (3) 募集告知ポスター
2. 弊社ホームページより募集要綱および応募用紙をダウンロードしていただけます。
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/hoken02.html>
3. 書類の受付は4月15日（金）（当日消印有効）までとさせていただきます。

以上

お問い合わせ

〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1

第一生命保険株式会社 DSR 推進室

Tel. 050-3780-5776（担当 露木・中村）

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

保健衛生の分野で活動されている方に贈る

第68回 保健文化賞

主催：第一生命保険株式会社 後援：厚生労働省、朝日新聞厚生文化事業団、NHK厚生文化事業団

本賞は、戦後の衛生環境が悪化していた中で、保健衛生の向上に取り組む方々のご立派な業績と、長年にわたるご労苦に対して、感謝と敬意を捧げることを目的とし、昭和25年に創設された賞です。

創設当時は結核や栄養不足などが社会的に喫緊の課題でありましたが、時代の流れとともに生活習慣病対策、高齢者や障がい者への福祉、海外での医療や疾病対策など、さまざまな課題に、継続的に取り組んでこられた方々を顕彰しています。

応募対象

保健衛生（関連する福祉等を含む）を実際に著しく向上させた、あるいは向上に著しく寄与する研究または発見をした団体・個人

<団体> 原則として10年以上の活動実績がある団体。

<個人> 原則として50歳以上かつ10年以上の活動実績がある方。

※団体・個人とも東日本大震災被害への支援を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。

※応募にあたっては必ず推薦者が必要となります。その他、表彰歴等によりご応募いただけない場合があります。詳しくは募集要綱をご覧ください。

(対象となる主な活動分野)

地域保健・地域医療、健康増進・疾病予防、感染症、難病・障害者保健、精神保健、高齢者保健・介護、母子保健、学校保健、歯科保健、食品保健、産業保健、生活衛生、国際保健、少子化対策 等

表彰等

厚生労働大臣賞（表彰状）

第一生命賞（感謝状、賞金 団体200万円、個人100万円）

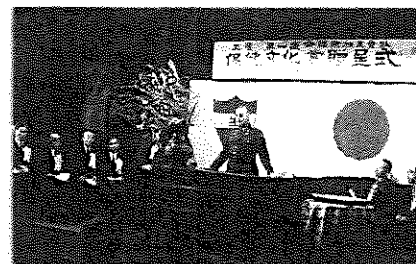
朝日新聞厚生文化事業団賞（記念品）

NHK厚生文化事業団賞（記念品）

※秋に東京都内にて贈呈式を開催します。

また、贈呈式の翌日に、受賞者は

天皇皇后両陛下に拝謁を賜ります。



第1回保健文化賞贈呈式

【お問合せ】 第一生命保険株式会社 D S R 推進室 TEL050-3780-5776 (担当 露木・中村)

〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1 <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

応募方法

規定の応募用紙に記入のうえ、下記にご郵送ください。

※応募用紙は当社ホームページよりダウンロード可能です。

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/hoken02.html>

〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1

第一生命保険株式会社 DSR推進室

応募締切 4月15日(金) 当日消印有効

こんな方々が受賞されています

これまでに受賞された方々は団体654、個人336、合わせて990件にのぼります。そして、その多くの方々が受賞後も広く社会に貢献されています。

第67回保健文化賞受賞者

受賞者名・県名・主な活動分野 (敬称略)		
団体	個人	
公益社団法人 北海道家庭生活総合 カウンセリングセンター (北海道) [精神保健]	特定非営利活動法人 バイオメディカルサイエンス研究会 (東京都) [感染症]	福地 義之助 (東京都) [健康増進・疾病予防]
一般社団法人 震災こころのケア・ ネットワークみやぎ (宮城県) [精神保健]	特定非営利活動法人 多言語社会 リソースかながわ(MICかながわ) (神奈川県) [地域保健・地域医療]	上島 弘嗣 (京都府) [健康増進・疾病予防]
福島県総合療育センター歯科協会の (福島県) [難病・障害者保健]	特定非営利活動法人 いのちに やさしいまちづくり ぼぼぼねっと (石川県) [地域保健・地域医療]	伊藤 千賀子 (広島県) [地域保健・地域医療]
社会福祉法人 茨城いのちの電話 (茨城県) [精神保健]	島根県食生活改善推進協議会 (島根県) [健康増進・疾病予防]	柳澤 繁孝 (大分県) [国際保健]
公益社団法人 日本助産師会 (東京都) [母子保健]	認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎 (宮崎県) [地域保健・地域医療]	永井 慎昌 (鹿児島県) [地域保健・地域医療]

※受賞者業績の詳細は当社ホームページにてご確認いただけます。



第67回保健文化賞贈呈式